

平成30年9月20日

報道関係各位

南島原市議会定例会開会 市長が開会あいさつを行いました

平成30年第3回南島原市議会定例会が開会し、市長が開会あいさつを行いました。

開会あいさつの原稿を提供いたします。

担当部署	総務部 総務課	担当者	小玉 博邦
直 通	0957-73-6621	E mail	gyousei@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは 			
担当者 連絡先			

平成 30 年第 3 回南島原市議会定例会市長開会あいさつ

おはようございます。本日ここに、平成 30 年第 3 回南島原市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆さまにはご健勝にてご出席を賜り、厚く御礼申し上げます。

それでは、開会に当たり、前定例会以降、今日までの市政の重要事項についてご報告を申し上げるとともに、当面する諸課題について所信を申し述べたいと存じます。

【平成 30 年北海道胆振^{いぶり}東部地震について】

はじめに、去る 9 月 6 日に発生しました平成 30 年北海道胆振^{いぶり}東部地震で犠牲となられました皆さま方のご冥福をお祈りしますとともに、被災された皆さま方に、心よりお見舞い申し上げ、一日も早い復興をお祈りいたします。

【西日本豪雨について】

次に、西日本豪雨災害につきましては、西日本を中心に、甚大な被害をもたらし、現在も、多くの方が避難生活を余儀なくされております。

議会全員協議会でご説明いたしましたとおり、本市から、岡山県倉敷市に義援金をお送りしたところです。

このほか、被災地への支援として、義援金の募集を行っております。各庁舎に義援金箱を設置していますので、市民皆さまのご協力をお願いします。

【南島原市防災訓練について】

次に、9月2日、南島原市防災訓練を深江町において実施いたしました。

震度5弱の地震により、雲仙普賢岳の溶岩ドームが崩落し、深江町大野木場地区、瀬野地区に被害が及ぶとの想定の下、約400人が参加し、避難訓練や応急救護訓練、炊き出し訓練などを行いました。

大野木場、瀬野両地区の市民皆さまをはじめ、議員の皆さまに多数参加いただき、厚くお礼申し上げます。

また、警察、消防、消防団などの関係機関に加え、泉川病院の災害派遣医療活動支援チーム「^{エマット}AMAT」の皆さまには、訓練実施にあたり多大なご協力をいただきましたことに、深く感謝申し上げます。

今回の訓練を機に、緊急時の避難経路や家族との集合場所、連絡方法などを確認するとともに、地域の自主防災組織などで訓練を重ね、様々な災害に備えていただければと思います。

【学校施設のエアコン整備について】

次に、学校施設のエアコン整備につきましては、平成 28 年度に市内 8 中学校の普通教室において、すでに整備を完了しております。本年度は、加津佐地区から西有家地区の小学校 5 校の普通教室について整備を行ったところです。

今後は、来年度までに布津・深江地区の小学校 7 校の普通教室についてのエアコンの更新を行い、また、有家地区の統合校についても、統合完了までの間、対応策を講じたいと考えております。

【心のふるさと交流事業について】

次に、「心のふるさと交流事業」として、本年度も 8 月 21 日から 4 泊 5 日の日程で、市内の中学生 24 人を宮城県南三陸町へ派遣いたしました。

子供たちは、被災地の復興の状況を視察したほか、被災された方々の体験談を聞いたり、ボランティア活動や南三陸町の中学生との交流を行うなど、大変貴重な体験をしてまいりました。また、今回の被災地での活動を通して、災害の恐ろしさと災害予防の重要性も学んできたことと思っております。

【アートビレッジ・シラキノ事業について】

次に、旧白木野小学校を南島原市の芸術文化の拠点「アートビレッジ・シラキノ」として整備し、9月3日に開所式を行いました。

当日は、議員の皆さまをはじめ、白木野地区の自治会長の皆さまなど、多くの皆さま方のご出席を賜りましたことに対し、感謝申し上げます。

今後、若手芸術家を招聘^{へい}する事業や展覧会、講座などを開催し、本市における芸術文化活動を核とした地域交流拠点施設として展開してまいります。市民皆さまの新しい「交流の場」「趣味の場」「学びの場」としてご利用いただければと思います。

また、今回のオープニングに合わせ、来館者の皆さまと芸術をつなぐエデュケーターの池田俊彦先生の銅版画展と「おいしい南島原」をテーマとした写真展を開催いたしました。9月末まで展示しておりますので、ぜひご覧いただければと思います。

【世界遺産登録記念事業について】

次に、原城跡の世界文化遺産登録を記念し、本年は、様々な記念事業を展開しているところです。

夏場には、「マリンフェスタ in くちのつ」「かづさ花火大会」「ありえ浜んこら祭」において、打ち上げ花火の数を増やし、多くの皆さまに楽しんでいただけたものと思います。

また、7月28日、世界遺産市民協働会議主催による原城跡での提灯行列には500人の市民の皆さまが参加されました。そのほか、8月26日には南島原まちづくり市民フォーラム、9月8日から11日までは北有馬出身のプロ写真家 池田勉氏による世界遺産の写真展が開催されました。

さらに、中学生をイタリアへ派遣している平成遣欧少年使節海外派遣事業では、本年は、登録を記念して4人を増員し8人を派遣いたします。

今後、世界遺産登録記念「朗読講演会」などの開催を予定しており、記念イベントを通して市民の皆さまと登録の喜びを共有したいと考えているところであります。

では、これより、本定例 市議会に提案いたしました諸議案につきまして、その概要をご説明申し上げます。

今回、提案しました議案は、条例関係の議案が1件、平成30年度一般会計補正予算ほか、補正予算関係議案が2件、決算の認定案件が6件、その他の議案が6件、合計15件でございます。

まず、条例関係でございますが、議案第 4 2 号は、「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」の一部改正に伴い、所要の改正を行うものでございます。

続きまして、補正予算関係でございますが、一般会計を含む 2 会計の補正予算でございます。

一般会計補正予算は、

- ・小中学校ブロック塀対策に要する経費
- ・農業施設等災害復旧に要する経費
- ・公共土木施設災害復旧に要する経費
- ・原城跡法面保存整備事業に要する経費
- ・旧有馬商業高校解体に要する経費
- ・一般会計の繰上償還に要する経費

などを計上いたしております。

補正予算の総額は、

一般会計 3 1 億 1 , 3 8 3 万 2 千円の増

特別会計 1 3 6 万 4 千円の増で、

これを現計予算に合算いたしますと、

一般会計 335 億 7,025 万 4 千円

特別会計 98 億 6,140 万 3 千円

となります。

続きまして認定に関する議案でございますが、

一般会計と 4 特別会計の平成 29 年度決算につきまして、地方自治法の規定により、議会の認定に付すものでございます。

また、平成 29 年度水道事業会計の決算につきましては、地方公営企業法の規定により議会の認定に付すものでございます。

このほかの議案といたしましては、

- ・議会において指定されている専決処分した事項の報告
- ・地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づく平成 29 年度南島原市健全化判断比率及び資金不足比率の報告
- ・地方自治法の規定による 株式会社 原城振興公社の経営状況の報告
- ・人権擁護委員候補者の推薦について

を提案いたしております。

以上、このたび提案いたしました案件の概要を申し上げます。

各議案につきましては、この後担当部長から説明をさせますので、

何とぞ、よろしくご審議くださいますよう、お願い申し上げます。